

2025年7月30日

関係各位

省エネルギー推進委員会
省エネルギー幹事委員会

今夏における省エネルギーへの取組について

2025年5月現在、文科省から夏季の省エネルギーの取組についての要請はございませんが、昨年度、法人全体のエネルギー使用量の1%削減目標を達成できておりませんので、本年度も下記の要領にて、より一層の節電に取り組むことになりました。皆様のご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願ひいたします。

記

① 本法人の目標値は昨年度の最大電力の実績値以下としていますが、2025年度も昨年度に引き続き、猛暑日が見込まれる為、使用後のエアコンの電源を切ることを徹底することで2024年度の最大電力実績値から目標値を設定します。

最大電力を抑制することは節電の意識の向上に繋がり、省エネの有効手段になります。

- ・本部キャンパス 5,086kw 以下（関西BNT共同医療センターを除く）
- ・阿武山キャンパス 962kw 以下
- ・北キャンパス 208kw 以下
- ・高槻中学校・高等学校 358kw 以下
- ・三島南病院 499kw 以下

② 今夏における省エネのラウンドは5類感染症に分類されて以来、注意喚起をしながら大学病院も含む各部署を対象に実施する予定です。

③ 病院については、事務部門と間接部門（直接、診療に関わらない医局や会議室等を指す）において、積極的な節電に取り組みます。

以上

*注意

- ・医療機関等においては、本年度も5類感染症拡大防止のため、マスク等着用の機会が増えて

おりますので、行き過ぎた節電により熱中症や事故等を生じないよう、くれぐれもご配慮ください。

・大規模な停電や想定外の気温の上昇に伴い、電力需給のひっ迫による節電要請があつた場合には別途、節電の協力を依頼します。

*省エネルギー推進委員会のホームページ

電力使用状況を毎週更新していますので、是非ご覧ください。

省エネルギー推進委員会HP : <https://www.omp.ac.jp/eco/>

今夏における省エネルギーに関する具体的な取組

キャンパス	取組内容	各削減電力量
本部 キャンパス	<p><u>1. 総合研究棟</u></p> <p>①エレベーター（各階停車用1台） ＊5類感染症拡大防止対策として、エレベーター籠内が密にならないように常時運転中。 →階段使用啓発チラシ掲示済み</p> <p>② 各室内のエアコン使用後は電源を切る。</p> <p><u>2. 新講義実習棟</u></p> <p>5～7階：各室内温度を25～26度に設定 →階段使用啓発チラシ掲示済み</p> <p><u>3. 本館・図書館</u></p> <p>＊5類感染症拡大防止対策として 空調機運転中。 →階段使用啓発チラシ掲示済み</p> <p><u>4. その他</u></p> <p>①各部署における節電 ②照明関係 現在、省エネで実施している消灯を継続</p>	1-①. 約15kwh 1-②. 約1～4kwh/台 2. 約1kwh/台
大学 病院	<p>①エネルギー棟完成によりコージェネ設備を導入。 負荷に応じた各熱源機器の運転実施。 コージェネ用発電機運転による最大電力の削減。</p> <p>②各部署での節電</p> <p>③省エネ実施中による照明消灯（病院全館） ※診療に差し支えのない範囲で節電を実施</p>	①. 400kw ③. 約3kwh

阿武山キャンパス	① クールビズを啓発し、各室内温度は 25 度～26 度に徹底する	①. 約 1～4kwh/台
北キャンパス		
高槻中学校 ・高等学校	②不在不使用時の照明・エアコン・OA 機器の消灯 または停止を徹底する	
三島南病院	③パソコンを省エネモードに設定する	
健康科学 クリニック	④省エネ実施中の消灯を継続 ※三島南病院、健康科学クリニックにおいては 診療・健診に差し支えのない範囲で節電を実施	

※参考

- ①エレベーターを使用せずに階段を利用した場合は、1回につき約 10 円の削減になります。
健康のためにも 3 フロアの移動は階段を利用して下さい。
- ②エアコン 1 台を 1 時間停止した場合、約 1～4kw の削減となります。
大学病院 1 号館 4 階休憩室の場合は、約 2kw のエアコンを 3 台設置しています。
設定温度の下げ過ぎによりエアコンが仮に 5 時間フルパワー運転になった場合、1 日につき約 1,000 円の使用料金の増加になります。

お問い合わせ先：総務部施設課 内線 2237